

事業概要

コロナ禍での健診における感染対策



J A長野厚生連 南長野医療センター篠ノ井総合病院
健康管理センター 永井佐和子 武井由美子



健康管理センター

スタッフ

* 医師	1名	非常勤	7名
* 保健師	10名	看護師	3名
* 事務		5名	
* 看護補助（委託）	3名		

各科より応援

* 臨床検査技師	4名
* 放射線技師	1名
* 管理栄養士	1名



人間ドック

ドック料金

通院（2日）
ドック

休止中

月～金 定員8名

通院（2日）ドックは、ゆったりとしたペースで十分に時間をかけて、より精密な検査を受けていただきます。オプション検査も充実しており、通院2日ドックのみ追加できる「睡眠時無呼吸症候群」、「内臓脂肪CT検査」、「骨塩量測定」もあります。

1日ドック

月～金 定員32名
土 定員12名

お受けになった日に検査結果を揃え、担当医師による総合判定が行われます。幾日も結果を心配して待つことはありません。

また、疾病が疑われた場合、詳しい検査や治療が必要になった場合は、担当の保健師がご相談・ご予約を承ります。

脳ドック

火・木・金 定員3名

脳ドックでは、MRI検査により無症候性脳梗塞や脳動脈瘤、頸動脈狭窄も無症状のうちに発見することが可能です。

ドックオプション又は単独検査にてお受けします。検査終了後、脳神経外科医師による結果説明をお聞きいただき、画像をCDにてお渡しします。

コース	一般/組合員*	料金（消費税込み）
通院（2日）ドック	一般	68,200円
	組合員	62,700円
1日ドック	一般	40,700円
	組合員	38,500円
脳ドック	単独	49,500円
	オプション	44,000円



JA長野厚生連南長野医療センター
篠ノ井総合病院
健康管理センター

令和3年度保健予防活動実績

通院（2日）ドック

厚生連 8,287人 当院 1,374人

* 休止中の為、平成30年度実績

1日ドック

厚生連 47,091人 当院 6,983人

脳ドック

厚生連 2,660人 当院 273人

ヘルスクリーニング

厚生連 60,671人 当院 529人



その他の健診

- * 集団健康スクリーニング
- * 生活習慣病予防健診
- * 一般健診（定期健康診断）
- * 特定健診・特定保健指導



地域住民の方への啓蒙活動

- J A 祭等 健康講演 健康栄養相談
- J A 組合員 ヘルス報告会
- J A 各種団体への健康講演

（婦人部 年金友の会

等）

職員健診

病院職員健診（労基法による）
ストレスチェック



J A 長野厚生連南長野医療センター
篠ノ井総合病院
健康管理センター



コロナ禍での健診における 感染対策

受入・検査項目の実施状況

*1泊ドック→休止中。日帰りドックの人数を増やして実施。

*肺機能検査→中止

*胃検診→院内のフェーズに合わせて対応

・フェーズ1～2

1週間以内に県外往来・会食があっても症状や体調不良者との接触がなければ原則当日胃検診を実施。

県外往来や会食の状況を把握し、内視鏡室に申し送る。

・フェーズ3～5

1週間以内に県外往来（同居家族も含む）・会食があった場合は当日の胃検診は中止。後日か胃検査なしで対応。

*1週間以内で新たにチェックシートに該当する症状が出ている場合は健診自体を延期

トリアージの方法

受診者の流れ

①来院後、受付前に非接触型体温計にて全員検温を実施。トリアージシートを記入。

②看護部受付にてトリアージシートの確認。

→トリアージシートに該当する項目があった場合、看護部が詳細を聞き、腋窩体温の測定。

*詳細内容によっては受付前に健診延期の決定

トリアージシートの内容

(院内トリアージシートに準じる)

*症状の有無

発熱、咳・痰、鼻閉・鼻汁、息切れ・呼吸苦・呼吸困難、味覚障害・嗅覚障害、だるさ、下痢・嘔吐

*海外渡航・県外往来

*海外・県外往来者との接触

*新型コロナ陽性者との接触

*新型コロナ濃厚接触者との接触

*同居者以外と4人以上で会食

*同居者以外とマスクをしないでの会話・カラオケなど

その他（受診者案内・対応）

- *ドック受診者へ案内を送付する際に、健診日2週間前から県外への往来や会食を避けていただくこと。もし県外往来や会食があった場合は健診または胃検診を延期していただく可能性がある旨を記載。
- *受診者と接する際はフェイスシールド着用。
- *看護部はアルコール消毒を携帯し、問診・計測など受診者と接する度に手指消毒を行う。
- *ドック終了後の食事はお弁当で対応。基本的には持ち帰っていただく。待ち時間があり、食事をしていく場合は一部場所の提供を行い、黙食を依頼する。

その他（環境）

- *ドック窓口にビニールカーテンを設置。
- *アルコールを部署内に多めに設置し、診察に入る前は受診者へも手指消毒を促すよう徹底。
- *待合のいすは1つ空けて座るように案内。
- *隣同士になっている椅子は離して設置
- *ドック終了後は全部屋の換気を行う。
- *ドック着は上のみを着替えとする。
- *スリッパの貸し出しは行わない。
- *待合室の雑誌や新聞は撤去する。



八方尾根から望む白馬連峰

ご静聴ありがとうございました。